



柳井市立柳井小学校 学校だより

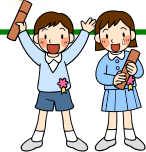
はつらつ柳井っ子

令和8年3月19日

全校児童数494人



★「子どもが輝く学校」をめざしていきます。



新たなスタートに向けて

校長 藤村 信之

3月13日(金)、卒業証書授与式を挙行了いたしました。当日は、天候にも恵まれ82名の卒業生が6年間の教育課程を修了し、本校を巣立っていきました。

卒業式に向けて、在校生を代表して出席した5年生は、これまでお世話になった卒業生に感謝の思いが伝わるように、送る言葉や歌を一所懸命に練習してきました。また、会場の準備や教室の飾りつけ、通路や外回りの掃除など、細部に渡って心を配り、卒業生から引き継ぐ最高学年としての責任がひしひしと感じられました。

当日はその思いも伝わり、卒業生も立派な態度で5年生に応えていました。それぞれの心が共鳴し合い、感慨深い卒業式になりました。

そして、本日、修了式を迎え、在校生は令和7年度の教育課程を無事に修めることができました。

4月には新1年生が入学し、新年度がスタートしますが、よき伝統を引き継ぐとともに、新たな柳井小学校を創っていかねばなりません。

そのための取組の一つとして、新たにメンバーに加わる新1年生が少しでも安心して学校生活スタートできるように、3学期に保育園・幼稚園との交流学习を実施し、近隣の保育園と幼稚園の年長組の園児さんを招待して、1年生と5年生が交流学习を行いました。

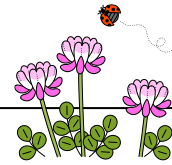
5年生は、4月から最上級生として新1年生を支えていく立場と一緒に学校探検やゲームをしたり、1年生は、入学してから一年間学ぶことを寸劇やクイズにして分かりやすく伝えたりしました。

子どもたちは園児さんが安心できるように笑顔で優しくかわり、それぞれ上級生としての頼もしさを感じました。

明日から例年より約1週間長い春休みに入りますが、子どもたちは4月からの新たな学校生活をドキドキ、ワクワクして過ごすのではないかと思います。学校においては、教育活動が更に充実し、保護者や地域の皆様と連携して子どもたちの「生きる力」を育ていけるように、新年度の構想をしっかり練り、チャレンジする気持ちを忘れずに準備を進めてまいります。これまで、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りまして、ありがとうございました。



～引き継がれる志～



【代表委員会 編】

2月24日（火）に、4年生以上のクラスと各委員会の代表者が集まり、「めざす子どもの姿」に向けて、今年度、学校全体で取り組んできたことを振り返りました。

各クラスから挙げたよかったこととして、「知恵いっぱい 学び合う子」では、「話し合いや発表を意識して進められた」、「笑顔いっぱい やさしい子」では、「困ったときには助け合った」、「元気いっぱい やりぬく子」では、「登下校中の挨拶や早寝早起きを頑張った」という振り返りがありました。

来年度頑張りたいこととしては、「発表をもっとできるようにするために、周りとお話し合って自信をつける」「先に挨拶をするという意識をもつ」「誘い合って外で遊ぶ」等があり、全校で「めざす子どもの姿」を意識して活動してきたことがよく伝わってきました。

この度は、5年生が議長団や委員会代表を務め、話し合いを進めていきましたが、始めに学級代表の6年生が率先して意見を発表してくれたお陰で、安心して意見が言える雰囲気になり、その他の学年も活発に発表することができました。

そして、その様子を来年度から代表委員会に参加する3年生が見学をしており、学校生活をよりよくするために、みんなで意見を出し合って解決策を考えている姿を伝えることができました。



【ようこそ先輩 編】

3月5日（木）、6年生が卒業する前に、「ようこそ先輩」の授業を行い、中学3年生をお招きし、6年生に対して中学校生活のことを説明してもらいました。

子どもたちからは、勉強や行事のこと等、たくさんの質問がでましたが、その質問の一つひとつに分かりやすく丁寧に答えていただいたことで、中学校に進学することに対して少し不安が和らいだ感じがしました。

一方で、中学生の自主勉強ノートを見せていただいた時には、ノートびっしりに英語や数学等の問題を解いていることに、小学生と中学生の学習の量や質の違いに驚いているようでした。

卒業した6年生も3年後には、この度の先輩のように母校に成長した姿で説明に来てくれるのを楽しみにしています。

